



### ■減びの穴。泥沼から救い出される

Gen 37: ヨセフ

Jer 38:6 そこで彼らはエレミヤを捕え、監視の庭にある王子マルキヤの穴に投げ入れた。すなわち、綱をもってエレミヤをつり降ろしたが、その穴には水がなく、泥だけであったので、エレミヤは泥の中に沈んだ。

Dan 6:16 そこで王は命令を下したので、ダニエルは引き出されて、ししの穴に投げ入れられた。

### ■聞き従うことは犠牲にまさる

1Sm 15:22-23 サムエルは言った、「主はそのみ言葉に聞き従う事を喜ばれるように、燔祭や犠牲を喜ばれるであろうか。見よ、従うことは犠牲にまさり、聞くことは雄羊の脂肪にまさる。そむくことは古いの罪に等しく、強情は偶像礼拝の罪に等しいからである。あなたが主のことばを捨てたので、主もまたあなたを捨てて、王の位から退けられた」。

Hsa 6:6 わたしはいつくしみを喜び、犠牲を喜ばない。燔祭よりもむしろ神を知ることを喜ぶ。

Mic 6:8 主のあなたに求められることは、ただ公義をおこなひ、いつくしみを愛し、へりくだってあなたの神と共に歩むことではないか。

Psa 51:16-17 あなたはいけにえを好まれません。たといわたくしが燔祭をささげてもあなたは喜ばれないでしょう。神の受けられるいけにえは砕けた魂です。神よ、あなたは砕けた悔いた心をかろしめられません。

Psa 51:19 その時あなたは義のいけにえと燔祭と、全き燔祭とを喜ばれるでしょう。

### ■引用へブル人への手紙10:

Hbr 10:10 このみこころによりただ一度イエス・キリストのからださがさげられたことによって、わたしたちはきよめられたのである。

### ■主のみこころはあわれみ（義）

Mtt 9:13 『わたしが好むのは、あわれみであって、いけにえではない』とはどういう意味か、学んできなさい。わたしがきたのは、義人を招くためではなく、罪人を招くためである」。

Mrk 12:33 (律法学者) また『心をつくし、知恵をつくし、力をつくして神を愛し、また自分を愛するように隣り人を愛する』ということは、すべての燔祭や犠牲よりも、はるかに大事なことです」。

### ■大いなる会衆の賛美「新しい歌」

詩篇22篇(十字架上の詩)、35篇(大会衆の賛美、あはは)、民数記、列王記、エズラ記などを見ると「神の前に集まったイスラエルの民」

1Ch 15:3 ダビデは主の箱をこれがために備えた所にかき上げるため、イスラエルをことごとくエルサレムに集めた。

### ■詩篇70篇(69篇)

泥沼、髪より多い、恵みとまこと、待ち望む、感謝の詩、いけにえよりも、貧しい者の救い、そして70篇

### ■義のいけにえ、賛美のいけにえは、天に届く

Hbr 13:15-16 だから、わたしたちはイエスによって、さんびのいけにえ、すなわち、彼の御名をたたえるくちびるの實を、たえず神にささげようではないか。そして、善を行うことと施しをすることとを、忘れてはいけない。神は、このようないけにえを喜ばれる。